

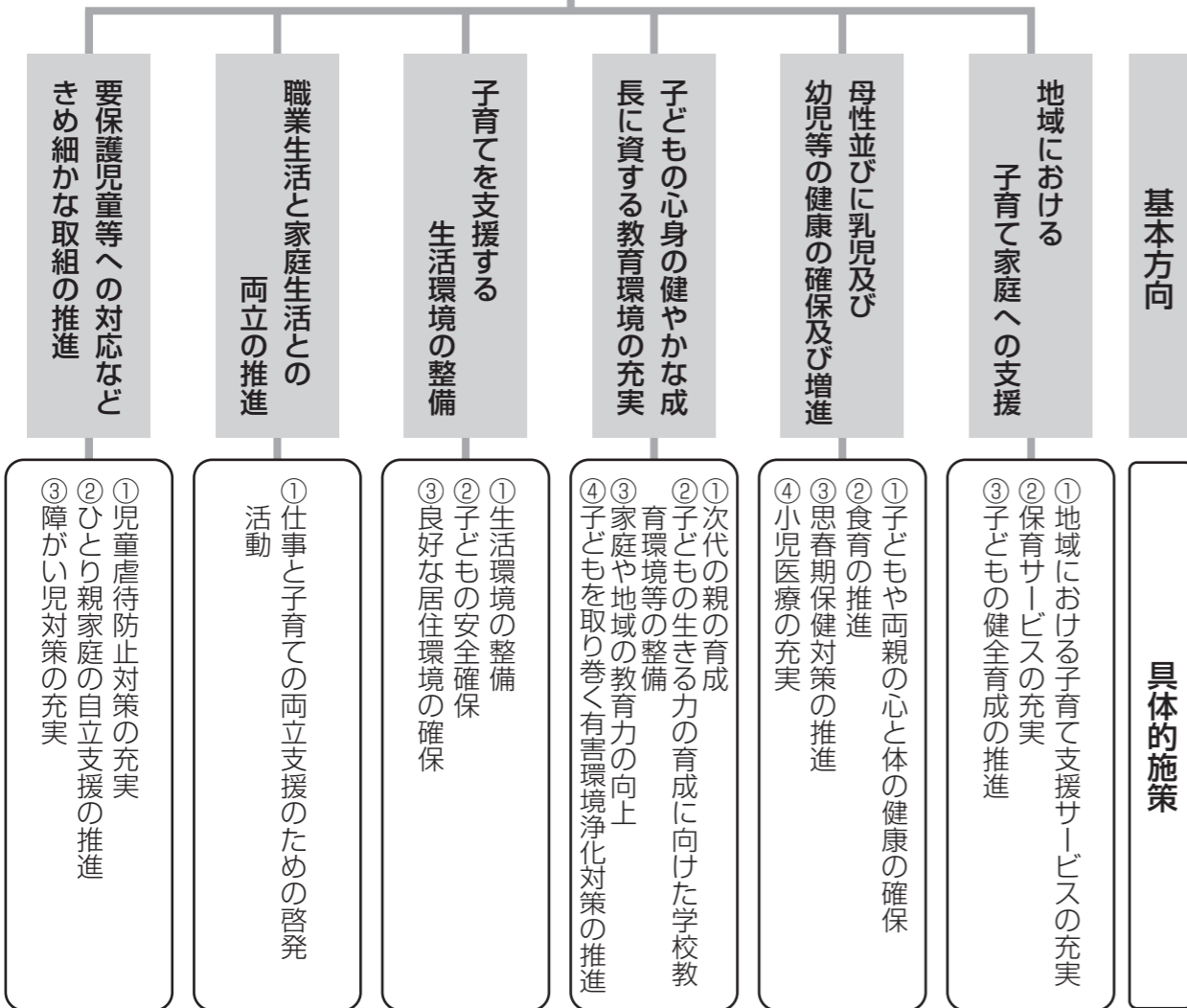
本宮市次世代育成支援行動計画の体系

基本理念

すべての子どもが いきいきと育つ まちづくり

基本目標

- 1 子どもが心身ともに健康に育つことができる環境づくり
- 2 親がゆとりをもって子育てできる環境づくり
- 3 周囲の人たちが子育てを支援できる地域づくり
- 4 安心して子どもを生み育てることができる環境づくり



市では、身近に相談できる体制の整備や学習機会の充実を図るなど、地域における子育てを総合的に推進しています。核家族や女性の就労に応じた「延長保育」や「低年齢児保育」などのサービスを充実させ、「すこやか子育て相談室」で、子育ての悩みや、不安の相談に応じています。また、親と子が気軽に集い、交流できる場を提供する「つどいの広場」事業を実施します。そして、子育てサークル、子育てNPOなどと連携を図りながら地域のみんなで子育てを応援していきます。

◆問い合わせ先 こども福祉課 子育て支援係 (☎内線106)



共に支えあう やさしいまちづくり



本宮市次世代育成支援行動計画の概要について

次世代支援行動計画とは？

新市基本計画における「水と緑と心が結び合う未来に輝く街づくり」を将来像として、まちづくり基本目標のひとつである「共に支えあうやさしいまちづくり」を目指し、安心して子どもを生み育てることができるまちづくりを推進するため、旧町村の計画を基にしながら総合的な見直しを行い、次世代支援行動計画を策定しました。

この行動計画は、市民の皆様はじめ地域や関係団体、事業所と市が一体となって、安心して子どもを生み育てやすい環境の整備を目指し、各種施策を推進するものです。



6つの柱を基本に施策を展開します。

「本宮市次世代育成支援行動計画」の基本方向は、次の6項目を柱として、具体的施策を展開していきます。

- ① 地域における子育て家庭への支援
子育て支援サービスや保育サービスの充実とネットワークづくりを推進します。また、相談体制の整備、学習機会の充実を図るなど、地域における子育てを総合的に推進します。
- ② 母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進
安全に妊娠・出産ができる環境づくりの整備と、乳幼児が心身ともに健やかに成長し、保護者が安心して育児ができる環境づくりを推進するため、訪問指導・健康相談・健康診査・健康教室等を充実させ、子どもや母親の健康の確保に努めます。
- ③ 子ども心身の健やかな成長に資する教育環境の充実
次代の担い手である子どもが、個性豊かに生きる力の育成に向けた、幼児教育・学校教育の環境の整備に努めます。
- ④ 子育てを支援する生活環境の整備
子どもや子育て家庭の視点を取り入れた生活環境の整備をはかると共に子育て家庭に配慮した快適でゆとりある居住環境の整備や公園の維持管理に努め、子どもたちが地域でのびのび遊び、安心して暮らすことができる環境づくりを推進します。
- ⑤ 職業生活と家庭生活との両立の推進
仕事時間と生活時間のバランスの取れる多様な生き方を選択できるようにするとともに、働き方の見直し等を図るための広報・啓発等を推進します。
- ⑥ 要保護児童等への対応などきめ細かな取組の推進
児童の健全な心身の成長、社会的自立を促していくため児童虐待防止対策を充実するとともに、ひとり親家庭の自立支援を推進します。